

行政視察等報告書

令和5年8月4日

米子市議会議長様

(会派の場合)

会派名 自由創政

代表者氏名 渡辺 穰爾

提出者氏名 塚田 佳充

(議員の場合)

議員名



(印)

下記のとおり報告します。

記

項 目	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input checked="" type="checkbox"/> 行政視察 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 <input checked="" type="checkbox"/> 研修会への参加 <input type="checkbox"/> 会議への参加
参加者	渡辺穰爾、稲田 清、門脇一男、田村謙介、奥岩浩基 西野太一、塚田佳充
期 日	令和5年7月26日から 令和5年7月28日まで
〔概要〕(年月日・場所・内容)	令和5年7月26日 神奈川県横須賀市 防災DXについて 令和5年7月27日 東京都豊島区 行政DX (豊島区DX推進計画) について 千葉県千葉市 千葉市新港清掃工場、アクアリンクちばに ついて 令和5年7月28日 千葉県袖ヶ浦市 全国若手議員の会 全国研修及び役員会 関東ブロック (奥岩議員参加)
〔所感〕	別紙のとおり
経 費	旅 費 @ 円× 7人=449,826円 その他 @ 円× 人= 6,912円 合 計 456,738円

(注) 氏名を自署する場合は、押印を省略することができる。

横須賀 行政視察報告

開催場所 横須賀市 市役所

視察項目 防災 DX について

報告者 西野 太一

神奈川県 横須賀市

面積 100.81 km<sup>2</sup>

人口 392,817 人

人口密度 3896.6 人/km<sup>2</sup> (米子市 1109.3 人/km<sup>2</sup>)

神奈川県南東部に位置し、三方を海で囲まれる海洋都市。戦前は日本最大の軍港都市として発展し、現在も自衛隊や米軍基地が立地。旧日本海軍の海軍カレーを復元し、カレーの街を発信。また日露戦争で活躍した戦艦三笠を見学できる。

## 1、視察の目的

近年は、特に豪雨災害が多く発生するようになり、本市でも災害に対する意識を高めていかなくてはならない状況下にある。

そこで、平地が少なく豪雨のたびに土砂崩れが頻繁に発生している横須賀市の防災DXを学ぶため行政視察を行った。

## 2、視察要旨

横須賀市役所内で、危機管理課と消防局警防課担当の方から、災害監視カメラ、VR映像体験、ARによる煙体験などの座学を受講させていただいた。

### (1) 概要

三方を海に囲まれ、平地が少なく起伏の多い丘陵・山地の割合が広い横須賀市は、台風や高潮、土砂崩れによる災害が多いことから、市内27カ所に災害監視カメラを設置している。

### (2) 経過

今まで災害被害があった場所に災害監視カメラを設置し、職員は現場に行かなくて

も 24 時間監視することができ、横須賀市公式 YouTube チャンネルでは一般公開して市民も閲覧することができる。

また、LINE アプリからも災害監視カメラを見ることができる。

地震体験や防災訓練など、VR ゴーグル、AR ゴーグルを使用し、実際の災害に近いイメージで訓練できる。

救助隊員がウェアラブルカメラを装着して災害時活動することにより、撮影した映像データを用いて、主に経験が少ない若手隊員が繰り返し災害現場の疑似体験を積むことができ、円滑な消防活動や受傷事故防止につながる。

### 3 主な質疑応答

Q1 災害監視カメラは 24 時間監視できるとあるが、照明がない場所の夜中監視はどうなっているのか伺いたい

A1 照明がない場所でも、赤外線カメラになっているので、夜中でも監視は可能である。

(実際に、夜中の赤外線カメラ映像を見せていただいた。)

Q2 カメラ設置個所に国道もあるが、設置時の許可など伺いたい

A2 国道 16 号線の監視カメラは、既に国が監視カメラを設置していることもあり、難航したが、国の監視カメラから少し離れた場所に設置許可をいただいた。

#### 4 視察要旨に対する考え、及び本市に参考となる点

災害時に、現場の様子を見に行き、被害に遭われる方が多く、一般市民に向けた、YouTube チャンネルや LINE で災害監視カメラを見ることができ、また人口減少で人手不足になっていくので、災害監視カメラの設置は本市としても取り組むよう進めていきたい。

DX 化が進む中、地震体験、防災訓練など、VR、AR を活用することにより、実際の災害に近い体験ができ、さらに普段、防災訓練に参加しない若い世帯が子どもに体験させてみよう、防災訓練に前向きになると思われる。

本市も豪雨災害など、これからも防災意識をますます高めていかなければならない。今回、災害監視カメラ、防災 DX などご教授いただき、本市にも大変参考になる行政視察となった。

## 米子市議会 会派自由創政 行政視察報告書（豊島区）

1. 視察日時 令和5年7月27日 午前9時半より午前11時まで
2. 視察先 豊島区区役所
3. 視察項目 「行政DX（豊島区DX推進計画）について」
4. 豊島区について 人口 283,342人 面積 13.01平方キロメートル  
可住地人口密度 全国No.1。

### 5. 事業概要

令和4年6月豊島区DX推進計画が策定された。「あらゆる人・あらゆる世代がデジタル化の恩恵を享受できる“人にやさしいデジタル化社会”」の実現を目指している。DX推進により目指す姿の具体化に向けて5つの方針「区民サービスのデジタル化」「デジタルを活用した業務改革」「民間との協働・データ利活用による新たなまちづくり」「職員や区民のICTリテラシーの向上」「セキュリティ対策の徹底」と定め、加えて10の施策、29の取組を行っている。

### 6. 視察内容

豊島区担当者からDX推進計画についての説明を受け、その後質疑時間を頂いた。豊島区担当の方より、豊島区庁舎移転のきっかけにDX化が進むようになった。それまでは配線の問題や、実際利用する側の完全ペーパーレス化

反対意見などがあり、なかなか進まなかったと伺った。庁舎移転にあたり半強制的にDX化を進めた結果、今やDX化が当たり前になっている。当たり前になってからDX化が急速に進み、民間事業者との取組や電子申請、公共施設予約システムなどが出来るようになった。今後もDX化を強化し新たなシステムを取り入れ「来なくても済む豊島区」を目指していくとご説明いただいた。

## 7. 所感

本市においても、始まったばかりのDXを改革や革命とし、半強制的に推し進め未来の市民のために強化しなくてはならない。行政窓口業務、公共施設予約、子育て施策、まちづくり施策、防災施策、どこの都市も抱えている問題もDX化が進むことで、改善される事業や施策があると感じた。本市も観光を強化しているのであれば、外国人にも優しい米子市でなくてはならない。豊島区では、DX化で多言語対応16か国の通訳サービスを取り入れていた。行政の不得意な所を民間と協力して市民のニーズに応えた事業や施策を行っていかなくてはならないと再認識した。最終的には「来なくて済む米子市」を目指していく上で、今回の視察は大変有意義なものであった。

米子市議会 会派自由創政 行政視察報告書（千葉市）

1. 視察日時 令和5年7月27日 午後2時00分より午後3時25分まで
2. 視察先 新港クリーン・エネルギーセンター、アクアリンクちば  
(清掃工場にて座学後、清掃工場およびアイススケートリンク視察)
3. 視察項目 「千葉市新港清掃工場、アクアリンクちばについて」
4. 千葉市について 人口 976,328人(米子市の約6.7倍)  
面積 271,76平方キロメートル(米子市の約2倍)

4. 施設概要

名称 新港クリーン・センター  
敷地面積 32,852.28平方メートル  
事業費 約270億円  
焼却能力 435t/日(145t/24時間×3基)  
炉形式 全連続焼却式焼却炉(ストーカ式)  
排ガス冷却方式 排熱ボイラ式  
排ガス処理方式 バグフィルタ(ろ過式集じん器)、ガス洗浄塔、脱硝反応塔  
発電方式 ごみ発電方式  
発電能力 9,170kW  
溶融能力 36t/日(2基交互運転)  
溶融形式 プラズマ溶融方式

平成11年6月に着工、同14年12月に竣工。公害防止、ごみ発電によるエネルギーの有効利用、灰溶融設備による焼却灰の減容化、を主な特徴とする。

5. 視察内容

米子市は現在クリーンセンターを単市で保有しているが、今後は鳥取県西部広域行政管理組合において9市町村での合同のクリーンセンター新規設置となる予定であり、その候補地に米子市内が選定されている。全国におけるクリーンセンターについては、昨今のトレンドとして、いわゆる迷惑施設から住民への利便施設や学習施設となるような施設への変遷がみられる。千葉市の新港清掃工場では焼却エネルギーによる発電と熱エネルギーの利用を近接の施設で行っており、新たに新規クリーンセンター設置予定地となる米子市においても参考とすべく現地視察へ伺った。

米子市のクリーンセンターにおいても焼却エネルギーによる発電を行っているが、こちらの施設では廃熱発電による施設内の電力供給、隣接の「アクアリンクちば」というアイススケートリンク及び温浴施設のある複合施設での電力供給、廃熱によるアクアリンクちばの観客席のシートヒーティング、施設駐車場に新たに設置されたEV充電施設1基、余剰電力の売電を行っていた。また、近接の旧クリーンセンター跡に、溶融スラグストック



ヤードと駐車場を整備し、駐車場については隣接企業への行政財産目的外使用を使用許可している。さらには、平成24年からは津波発生時の施設の一時避難場所の指定に伴い、5階、4階3階を約600人を収容できる避難場所としている。

現在まで、様々な施設を視察させていただいたが、廃熱利用による発電やその売電が多く見受けられた。また廃熱を利用した温浴施設や温水プール、発電した電力による施設の電力供給や公共施設等への電力供給もあり、千葉市新港清掃工場においても主に他施設と同様な廃熱の活用をされていた。今回の視察では、それらの活用および旧清掃工場跡地の活用について、参考になるものであった。また、米子市では現在アイススケートリンクは無いが、今後さらなるインバウンド需要を見越し、冬の期間の観光資源となる雪不足の際のスキー場の代替施設としてや、住民の憩いの場や競技スポーツさらにはアイスショー等に活用出来るアイススケートリンクの設置は観光、住民利益、スポーツ振興に資する施設であり、有意義な視察であった。鳥取県西部広域行政管理組合による設置が主となるクリーンセンターではあるが、米子市及び圏域に資する施設として、クリーンセンターの廃熱を活用した施設について今後も研究を続けていきたいと考える。

米子市議会 会派自由創政 行政視察報告書（袖ヶ浦市）

1. 視察日時 令和5年7月28日 午前10時00分より午前11時40分まで
2. 視察研修先 袖ヶ浦市役所
3. 視察研修項目 「部活動の地域移行」「害獣を財獣へ、チバレーの取組」
4. 研修概要

「部活動の地域移行」

講演者：袖ヶ浦市教育委員会スポーツ振興課

概要：

- ・市長挨拶
- ・担当者より研修
  - 袖ヶ浦市は千葉県内で人口増加率が4番目であり、若年層の増加が目立つ傾向。
  - 一方で新興住宅地以外の駅北の区画整理や山間部においては小中学校の学校統廃合が進む。
  - 部活動の地域移行については本年度からの文科省による部活動改革の全国展開により地域移行を進めている段階。
  - 教員の超過勤務の条件ガイドラインや少子化による小規模学校の部活動の維持が困難となっている。
  - 令和5年3月に千葉県のガイドラインに伴い部活動から地域クラブへ移行している。

（令和5年度中に各市町村で1部活以上地域移行、令和6年度中に1部活以上地域移行、令和7年度中に全中学校で複数部活動の地域移行および各市町村で全部活の地域移行完了の推進計画、令和8年度には各市町村で具体的取組）

- 千葉県内では今年度8市町村が部活動の地域移行に取組予定。
- 地域クラブにおける共通ルールが必要（指導者、保険、謝金等について）
- ・主な質疑応答

Q:県の計画との整合性をどのようにとっているか

A:国からの指示による計画作成なので双方理解した上での計画作成となっている。現場としては、働き方改革が前面に出ており教員を早く帰宅させる事に重きがおかれ、部活動の振興や競技力向上については二の次になっている感覚がある。

Q:謝金の相場について

A:特業手当に準じて教員が3,000円、民間は2,000円。教員は兼業申請をして対応。

Q:今後の課題について

A:地域クラブへ移行が進むと運動する生徒が急激に減る可能性があり、体力低下や部活動で補っていたと思われる道徳教育のような部分がおろそかになる懸念がある。

## 「害獣を財獣へ、チバレザーの取組」

講演者：シシノメラボ

概要：

- ・処分された害獣はジビエとして流通しているが皮の利用率は5%未満（千葉県内の数値）
- ・食肉用の冷凍（-24℃）で保存した場合皮が腐ってしまう為、マグロ用に使用される冷凍庫が別に必要となる（-50℃）ので設備費が高価になり国内では皮はほとんどの場合捨てられる。
- ・放射能検査については千葉県は全頭検査を実施。
- ・従来捨てられていた資源を活用し県内産業の好循環を目指す（猟師による害獣駆除、食肉販売と皮製品による売価向上を図る）

## 5. 考察

中学校の部活動の地域移行については、文科省により全国での移行計画が必要となっている、米子市でも今後進めていく課題ではあり参考となった。袖ヶ浦市でも学校の統廃合があり部活動の実施が困難な地域における実態を伺うことができ有意義であった。また、現場の部活動指導に意欲のある教員や競技力向上を願う生徒、運動にあまり積極的でない生徒の体力等、様々な課題があり、今後注視しながら進めていくべき政策である。

チバレザーの取組については、害獣として処分されたイノシシやシカなどについて、ジビエとしての食肉の流通は良く取り上げられるが、実際の猟師への売価が課題となっておりジビエとしての事業継続性や害獣駆除についての今後の課題を補完する新たな取組の一つであった。米子市では現在農作物等の被害は少ないが、今後の気候変動や山間部における野生動物の増加によっては注意しながら政策を進める必要があると感じた。

旅費計算表

令和5年7月26日～令和5年7月27日 (1泊2日)

神奈川県横須賀市、東京都豊島区、千葉県千葉市

自由創政会派現地視察

月日	区間	鉄道路線名	区キ	間キ	目的地までのキロ数	運賃	グリーン	急行料金		宿泊		料
								別	新幹線	甲	乙	
7/26 (水)	米子空港～羽田空港	ANA			53,560			議員1,500円	14,800円	13,300円		
	横須賀中央	京急			700			随行1,100円	10,900円	9,800円		
	横須賀中央～横浜	京急			367							
	横浜～池袋	東京外口			518							
7/27 (木)	池袋駅～新木場駅	東京外口			252				1,500			
	新木場駅～稲毛海岸駅	JR			483							
	稲毛海岸駅～浜松町駅	JR			659							
	浜松町駅～羽田空港	モノレール			492							
	羽田空港～米子空港	ANA			(往復)							
計	随員旅行	議員旅費		69,531	57,031			0	0	3,000	0	9,500

出 席 議員 渡辺議員、田村議員、門脇議員、西野議員、塚田議員

議員旅費 69,531 × 5名 = 347,655 円  
 タクシー代 7,100 円  
 お土産代 6,912 円  
 取扱料金 550 円  
 (7/27稲毛海岸駅⇄千葉市新港清掃工場)

計① 362,217 円  
 計② 11,944 円  
 計③ 82,577 円  
 合計 456,738 円  
 稲田議員  
 奥岩議員

旅費計算表

自由創政会派現地視察

東京都豊島区、千葉県千葉市

令和5年7月26日 ~ 令和5年7月27日 (1泊2日)

月 日	区間	鉄道路線名	区キ	間キ	目的地までの キロ数	運賃	グリーン	急特	料 金		宿 泊 料		
									別	新幹線	議員1,500円 随員1,100円	甲 14,800円 乙 13,300円	甲 14,800円 乙 13,300円
7/26 (水)	永田町 ~ 池袋駅	東京メトロ				209							
7/27 (木)	池袋駅 ~ 新木場駅 ~ 稲毛海岸駅	東京メトロ JR				252 483				1,500			
計					11,944	944	0	0	0	0	1,500	0	9,500

随員 出行 議員 稲田議員

議員旅費 11,944 × 1名 = 11,944 円  
計② 11,944 円

旅費計算表

自由創政会派現地視察・全国若手議員の会研修

神奈川県横須賀市、東京都豊島区、千葉県千葉市

令和5年7月26日～令和5年7月28日 (2泊3日)

月日	区間	鉄道路線名	区キ	間数	目的地までの区キ	間数	運賃	グリーン	急行	料金		泊料	
										別	金		甲
7/26 (水)	米子空港～羽田空港	ANA					53,560		特	新幹線	議員1,500円 随行1,100円	14,800円	13,300円
	横須賀中央～横	京急					700						
	横須賀中央～池袋	京急					367						
		東京メトロ					518						
7/27 (木)	池袋駅～新木場駅	東京メトロ					252				1,500		10,500
	稲毛海岸駅	JR					483						
	稲毛海岸駅～千葉	JR					242						
7/28 (金)	千葉駅～袖ヶ浦駅	JR					506				1,500		
	袖ヶ浦駅～木更津駅	JR					199						
	～羽田空港	京急バス					1,250						
	～米子空港	ANA					(往復)						
計	議員旅行費				82,577	58,077	0	0	0	0	4,500	0	20,000
出	随席議員	奥岩議員			0								

議員旅費 82,577 × 1名 = 82,577 円  
計③ 82,577 円